

科目名 Course Name	領域健康 Physical and Mental Health			ナンバリング No.	K1-006		
年次	1年	期別	前期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	久保田 隆範						
連絡方法	C-ラーニングで対応。または講義棟2階研究室。オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修/選択	選択(幼稚園教職課程履修学生は必修)						
関連 DP	DP2、DP5						
授業の概要と到達目標	<p>心身の健康に関する領域「健康」の意義を捉える。子どもにとっての健康とはどのような状態を指すのか、また子どもの健康を支える為に保育者として何が必要かを理論的に学んでいく。</p> <p>① 心身の健康に関する領域「健康」の「ねらい」と「内容」を理解し、説明ができるようにする。</p> <p>② 運動遊びや生活習慣の指導など、子どもの「健康」を保障するための具体的方法を学び説明できるようにする。</p> <p>③ 子どもの安全についての理解を深め、安全に関する保育活動の配慮について説明できるようにする。</p> <p>④ 基本的生活習慣とは何かを具体的に説明できるようにする。</p>						
授業の方法	基本的には、パワーポイントを中心とした講義形式で行うが、「調べる・考える学習」を重視した授業展開として、発表やディスカッションも取り入れる。また、実際の事例を通して家庭における様々な問題とその解決方法を実践的に考えていけるよう進めていく。						
学習成果	L01						
	L02	授業内容を踏まえた上で、日々の健康観察や安全に生活するための工夫、そして基本的生活習慣の確立に向けて適切な計画立案や対応ができる。					
	L03	幼児期における健康教育の必要性について多角的な視点から考え、子どもや保護者へ伝えていくことができる。					
	L04						
課題に対するフィードバック	発表に対するコメントは、その場で教員、及び聴講学友から与えられる。各課題に関しては、授業内に各自にフィードバックする。						
教科書/参考図書	教科書:①事例で学ぶ保育内容〈領域〉健康(萌文書林)、②平成29年告示 幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 原本(チャイルド本社)						
履修上の留意点やルール等	保育者を目指す者として、目的意識・課題意識を明確にして授業に臨むこと。従って、私語・居眠り・授業に無関係の行動・不参加は「授業参加態度」において減点の対象とする。私語を慎み、真剣に受講すること。事前・事後学習時間の目安は各回180分相当とする。						
担当教員の実務経験	●実務経験(職種:プレリーダー・研修講師 職歴:6年) 実践現場での多様な経験を、子どもの現状やあそびの価値についての説明の際に活かす。						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	授業を集中して聞き、質問に対して積極的に答える。必要なことはきちんとノートに取る。		20		
レポート/作品	評価Sは、詳細に課題を探究し、内容構成もしっかりしており、課題の要件を十分に満たしている。		30		
発表					
小テスト					
試験	評価Sは、設問に対する要求を満たし内容構成もきちんとしており、更に、授業内容及び資料等に書かれている範囲を超え、自己の考え方も示されている。			50	
その他					
合計			50	50	

回数		授業計画
1	授業内容	授業概要(シラバス、授業の特徴、実習との関連、授業への取り組み方、課題について具体的に説明する)
	事前・事後学習	事後学習として、シラバスの読み込みと授業内容をまとめる。
2	授業内容	保育における領域「健康」の位置付け「健康の定義」
	事前・事後学習	健康の定義について調べてまとめる。事後は授業内容の整理、振り返りを行う。
3	授業内容	領域「健康」のねらいと内容について-保育実践における具体例を踏まえて-
	事前・事後学習	領域健康部分のねらいと内容を調べ、まとめる。事後は、授業内容を踏まえて各園での実践を調べてまとめる。
4	授業内容	子どもの健康の考え方 愛着と基本的信頼感の形成
	事前・事後学習	愛着と基本的信頼感について調べてまとめる。事後は授業内容の整理、振り返りを行う。
5	授業内容	「保健への配慮と指導・援助」-日々の健康観察、子どもたちの健康状態の把握-
	事前・事後学習	健康観察として必要な項目を調べてまとめる。事後は、自身の健康状態をチェックリストに沿って把握する。
6	授業内容	「安全の管理と指導・援助」-安全管理の意義と目的-
	事前・事後学習	保育現場における安全管理の意義と目的について調べてまとめる。事後は安全管理に必要な視点についてまとめる。
7	授業内容	子どもの心・頭・体に関わる現状と課題 1 体の側面から
	事前・事後学習	現代の子どもの体力の現状について調べてまとめる。事後は授業内容を踏まえて、自身の考察をまとめる。
8	授業内容	子どもの心・頭・体に関わる現状と課題 2 心・頭の側面から
	事前・事後学習	現代の子どもの学力や自己肯定感などについて調べてまとめる。事後は授業内容を踏まえて、自身の考察をまとめる。
9	授業内容	「遊びと健康」-室内遊びと戸外遊びについて-
	事前・事後学習	室内遊びと戸外遊びの種類について調べてまとめる。事後は、各遊びの楽しさや年齢別に遊びの分類を整理する。
10	授業内容	「健康にかかわる遊びと保育者の援助」-具体的事例を通して-
	事前・事後学習	発達段階ごとの身体的・精神的特徴を調べてまとめる。事後は授業内容を踏まえて、自身の考察をまとめる。
11	授業内容	基本的生活習慣の指導・援助 1-子どもにとっての生活習慣 現状と課題-
	事前・事後学習	基本的生活習慣とは何かについて調べてまとめる。事後は授業内容を踏まえて、自身の考察をまとめる。
12	授業内容	基本的生活習慣の指導・援助 2-基本的生活習慣自立の為の指導・援助の在り方-
	事前・事後学習	実際の保育現場で行われている支援方法について調べてまとめる。事後は授業内容を踏まえて、自身の考察をまとめる。
13	授業内容	食育について-子どもの発達と食生活-
	事前・事後学習	食育に関する制度とその背景について調べてまとめる。事後は授業内容を踏まえて、自身の考察をまとめる。
14	授業内容	園外保育と健康
	事前・事後学習	園外保育の活動内容について調べてまとめる。事後は授業内容を踏まえて、自身の考察をまとめる。
15	授業内容	領域「健康」の目指すものの確認 これまでの振り返り
	事前・事後学習	これまでの授業内容を復習し、要点を整理する。